

質問事項に関する回答書

(件名)磐越自動車道 龍ヶ嶽トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	4月19日	03_数量明細表	2	(1)	土量配分表について 道路掘削、構造物掘削による発生土とその活用先を各数量ごと記した土量配分表をご提示ください。	設計図書をもとに貴社の施工計画にてお考えください。
2	4月19日	01_特記仕様書	29	24-2	道路掘削の残土について 特記仕様書には、トンネル坑口部における土砂(土質区分・土砂B)の掘削と坑口部の裏込めA1、A2、埋戻しA2の埋戻し土量は、同量とのお考えでしょうか。それとも坑口部の裏込めA1、A2、埋戻しA2の埋戻しにより余剰土(残土)があるとお考えでしょうか。後者の場合は、余剰土(残土)の運搬先についてご教示ください。	特記仕様書24-2のとおりです。
3	4月19日	01_特記仕様書	30	24-3	捨土掘削 土砂Aについて 捨土掘削 土砂A 60m ³ はトンネル坑口部の起点側、終点側のどちらから発生する土砂でしょうか。合算である場合には、起点側と終点側からそれぞれ何m ³ 出るのかご教示ください。	設計図書をもとに貴社の施工計画にてお考えください。
4	4月19日	01_特記仕様書	12 17	9-4 14-2	夜間のズリ運搬経路について 特記仕様書P.12には「本特記仕様書14-1に規定する工事用道路及び工事用道路以外を使用して行う土運搬及び資機材搬入作業は、原則として8時00分～17時00分以外の時間に行ってはならない」とあります。 一方、特記仕様書P.17には「安座川仮橋工事用道路は終日資機材搬入出が可能」と読めます。 坑外仮置き場①へのズリ搬出およびトンネル作業の資機材の運搬は、夜間であっても安座川仮橋工事用道路は通行可能と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	ご認識のとおりです。
5	4月19日	01_特記仕様書	31	24-4(1)	鬼光頭川橋A2橋台部における裏込め、埋戻しの土量について 構造物掘削 特殊部Aの鬼光頭川橋A2橋台部における裏込め、埋戻し数量および構造物掘削特殊部Bの鬼光頭川橋A1橋台部における裏込め、埋戻し数量が不明です。ご提示頂けませんでしょうか。	構造物掘削の裏込め数量は、設計図(鬼光頭川橋下部工編)40,41/70のとおりです。 埋戻し数量は、A1橋台:372.1m ³ 、A2橋台:556.7m ³ となります。
6	4月19日	設計図	3/70		仕上がり線(埋戻し線)の表示 鬼光頭川橋 橋梁一般図(その1)の凡例にあります「仕上がり線(埋戻し線)」が図面に表示されていないようです。 表示された図面をご提示いただけませんでしょうか。	設計図(鬼光頭川橋下部工編)3/70に示す橋梁一般図(その1)の凡例に「仕上がり線(埋戻し線)」が含まれておりました。これを除いてお考えください。 上記については、後日、交付図書を訂正いたします。

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
7	4月19日	設計図	11/191		トンネル本坑の地質区分について 設計図 地質平面図縦断図の凡例によると当該トンネルは新生代(中新世)とあり、これは第3紀層のCもしくは第3紀層のDにあたるかと思います。 当該トンネルの本坑のズリ処理工において、地質は第3紀層のCもしくは第3紀層のDとしていますでしょうか。それとも普通のC,D地質と考えていますでしょうか。ご教示ください。	入札公告1「質問に関する注意事項」に記載のとおり、積算に関する質問は受け付けておりませんので、貴社の施工計画に基づき必要と思われる費用を計上してください。
8	4月19日	設計図	11/191		トンネル避難連絡坑の地質区分について 設計図 地質平面図縦断図の凡例によると当該トンネルは新生代(中新世)とあり、これは第3紀層のCもしくは第3紀層のDにあたるかと思います。 当該トンネルの避難連絡坑のズリ処理工において、地質は第3紀層のCもしくは第3紀層のDとしていますでしょうか。それとも普通のC,D地質と考えていますでしょうか。ご教示ください。	入札公告1「質問に関する注意事項」に記載のとおり、積算に関する質問は受け付けておりませんので、貴社の施工計画に基づき必要と思われる費用を計上してください。
9	4月19日	02-1_金抜設計書	13	156	切羽監視員の人数について 金抜設計書の切羽監視員2,039人日は、本坑掘削における人数のみの計上のようにです。避難連絡坑における切羽監視員は受注後の変更にて認めて頂けると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	切羽監視員の数量は、金抜設計書を正としてお考えください。 また、数量の変更については、入札公告1「質問に関する注意事項」に記載のとおり、契約締結後の取り扱いに関する質問は受け付けておりません。
10	4月19日	02-1_金抜設計書 R6.4.16掲載 質問書に対する 回答書29	12	134 番号14	インパート埋戻し工の材料について 回答よりインパート埋戻し工の材料は購入材とのことです、購入材はRC-40でしょうか。それ以外の材料であれば具体的にお教えください。 またその購入材は土質区分をどの種類とお考えでしょうか。そして材料の割増率やロス率についてもご教示いただけませんでしょうか。	土木工事共通仕様書12-10のとおりです。
11	4月19日	01_特記仕様書	13	10	週休2日補正(市場単価・標準単価)について 国土交通省の週休2日補正の制度が令和6年度から変更されており、令和6年4月以降入札の工事に適用することとなっております。龍ヶ嶽トンネル工事は係数についての記載がありませんが、従来通り、国土交通省令和5年度の週休2日補正で補正をされていると考えてよろしいでしょうか。 もしくは令和6年度の補正係数を採用されております場合は、補正係数は「現場閉所」、「月単位」を採用されていると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は係数をご教示ください。	週休2日補正については、特記仕様書10-5-1のとおりです。
12	4月19日	01_特記仕様書	13	10	週休2日補正(労務)について 労務単価の週休2日補正係数は、令和5年度国土交通省の基準に倣い、1.05と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は係数をご教示ください。	週休2日補正については、特記仕様書10-5-1のとおりです。
13	4月19日	01_特記仕様書	13	10	週休2日補正(機械賃料)について 機械賃料単価の週休2日補正係数は、令和5年度国土交通省の基準に倣い、1.04と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は係数をご教示ください。	週休2日補正については、特記仕様書10-5-1のとおりです。

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
14	4月19日	01_特記仕様書	13	10	週休2日補正(共通仮設費率)について 共通仮設費率の週休2日補正係数は、令和5年度国土交通省の基準に倣い、 1.04と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は係数をご教示ください。	週休2日補正については、特記仕様書10-5-1のとおりです。
15	4月19日	01_特記仕様書	13	10	週休2日補正(現場管理費率)について 現場管理費率の週休2日補正係数は、令和5年度国土交通省の基準に倣い、 1.06と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は係数をご教示ください。	週休2日補正については、特記仕様書10-5-1のとおりです。